

アジア・アフリカ地域研究

第 23-2 号

2024 年 3 月

目 次

論 文

- ガーナ都市部の自動車修理業における零細企業間の協働
—自動車修理工の立場からみた情報探索とプリコラージュ—……………三津島一樹 177
- 現代インドにおけるダリト・インド商工会議所の活動
—ダリト企業家による社会経済変容をめざして—……………久保田和之 213

研究ノート

- マレー人とは誰か
—境界に立つインド系ムスリム住民の視点から—……………中島 咲寧 260
- ラクダとブローカー
—ケニア北東部のラクダ市場におけるディラールの実践—……………楠 和樹 277

書 評

- 伊藤詞子編、『たえる・きざす』（生態人類学は挑む 6）
京都大学学術出版会，2022年，iv + 331 p. ……………飯田 卓 293
- サラ・ロレンツィーニ、『グローバル開発史—もう一つの冷戦』
三須拓也・山本健訳，名古屋大学出版会，2022年，382 p. ……………畔柳 理 299
- 金 悠進、『ポピュラー音楽と現代政治—インドネシア 自立と
依存の文化実践』京都大学学術出版会，2023年，320 p. ……………小池 誠 302
- 伊谷樹一編、『つくる・つかう』（生態人類学は挑む 4）
京都大学学術出版会，2023年，306 p. ……………八塚 春名 305
- 鈴木 董、『オスマン帝国の世界秩序と外交』名古屋大学出版会，
2023年，272 + 43 p. ……………松井 真子 309

フィールドワーク便り

- クラーン学校の生徒として生きる
—ニアメで小さな先生と過ごした日々—……………芦田 瑞歩 312
- トルコのマンガ考
—日本のマンガ受容とイスラームの境界線—……………藤本あずさ 316
- おしゃべりして待つ
—カメルーン北部ンガウンデレのくらしとウシのこと—……………新川 まや 320
- 自己のなかの「他者」と向き合う
—月経経験のオートエスノグラフィーへ向けた試み—……………荻野なつれ 324
- 懺悔と雨乞い
—気候変動時代におけるインドネシア・イスラームの一側面—……………中鉢 夏輝 328
- ラオスの「食べられる森」に憧れて……………石崎 楓 332